夕刊 常磐毎日

発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社 電話1210
編集兼印刷発行人 池田一夫

呉服 服地 春の 銘仙・京呉服・茶羽織地 各種・セル着尺新色服地
佐川呉服店 平市五丁目

階段式人道橋建設 廿五日盛大な起工式

平市民が待望の、市内繁華街と鉄北を結ぶ、平駅沿えに架設される跨線橋建設の起工式は廿五日午後一時から、国鉄水戸管理局長ら工事関係者及び、この建設に最も功労あつた自由党前代議士高木松吉氏を始め地元平市長、市議ら多数関係者が参列して現地に於いて挙行される同跨線橋は、前市長鈴木辰三郎翁が国鉄側と交渉を始めて以来三ケ年も要して漸く今日ここに実現の運びに至つたもので、その間高木松吉前代議士は鈴木翁の遺志をくんで実現に努力し予算その他に幾多の曲折を経て今日に至つたもので高木氏の功績は忘れることが出来ない、総工費は一千三百九十万円でそのうち平市負担が五百七十五万円残りが国鉄側負担となつており、幅員三米三十延長百五十米の鉄筋コンクリート建のモダーンな跨線橋である、工事請負者は東鉄建設株式会社、直ちに工事に着工し八月上旬完成の予定である

平市會 (廿七日に質問戦)

平市廿八年度の当初予算市会は、二十四日午前十時二十分から開かれ、期間は七日間とし廿四日は議案提案説明と廿七年度追加予算の質問だけにとどめ、廿八年度新予算の質疑は行わず廿五、六両日を休会、廿七日総括質問を行つた後、三十七議案をそれぞれ委員会附託として、廿七、八の両日は各部委員会を開らき翌九日に本会議を開催して、各委員長からの報告を行つて評議することとなつた。開会にさきだち、鈴木寅次郎議員から、七十余日に亘る病床中の見舞謝礼の挨拶を行つた後、諸橋市長の予算編成方針の説明あり、次いで伊藤助役から議案提案説明あつて同十一時一旦休けいに入り、午後一時再会午前に引続いて、残り議案の提案説明あり、廿七年度追加予算の質疑応答あつて同四時第一日を終つたが廿五、六日は休会し廿七日再会される

理容法説明会

平保健所では三十日午前九時三十分から管内理容所従業員約百五十名を集め理容法規の説明会を開く

郵便貯金好調 平市内で目標額突破

十九日仙台郵政局から平郵便局(紺屋、新川、胡摩沢、仲間、平窪)に二十八年度貯金目標割当が決つた旨通知があつた、同局目標は新規募集の定額貯金が四千五百万円、積立が百五万円、純増加入の定額金が三千万円、積立貯金が六百万円、定額貯金が九百五十万円で目標総額は今年度より七割五分も増加している、今年度の貯金成績は二十日現在で目標の二百八十%を突破すると言う好成績、打切りの三月末日迄には目標の三百%をめざしておりこの成績からみて二十八年度の貯金目標はらくに達成するものと予想されるなお市内六局の配分は近く会議を開いて決める

民主政治を擁護せよ 今次選挙の目標はこれ

記者団に語る 前代議士 高木松吉

時の人として注目されている高木前代議士は、記者団の質問に応じて新党樹立に至るまでの経過について次の様な談話を発表した

「分党樹立について個人的なつながりを持つていないか」

個人的な感情から行動はしない、政治は国民総意に立脚し、その上にすべてを集約してこれを国民の立場から政治的に解決するものであり、いさゝかの私情も挾まれていない、歴史ある自由党を吉田のワンマンで私党化して吾が意を得たりとする政治こそ断ち切らねばならないと信じて起ち上つた

「広川氏の態度に批判があるがどうか」

広川氏に対する批判は一応人情的に考いられることであるが、政治家が人情におぼれていては八千万国民の福利は護れない、広川氏は是非をハッキリと区分し、これを国民福利の基盤に立つて解決して行く人であり、私情と政治をはつきりと割切つている偉大な政治家である。広川氏は恩をあだで返えしたという悪宣伝をする人もいるが、広川氏ほど自由党の強力化に尽して来た人はない、しかし現在浦賊軍という軍石のとれた「吉田の気まま政治ではもう駄目だ」と見極めた現在、これ以上の努力はかいつて国民に悪政を強いるばかりであるとの大乗的見地から、私情を捨てゝ憲政の擁護に起ち上つたわけであり、広川氏こそ国民のための政治の家柄化である人情論で八千万国民の政治を計ることは危険である

「分党に当つて足並が揃わなかつたようだが」

吉田の私党化政策では日本の将来を任かし得ないと言うことを知りながら、この機に踏切れなかつたものは、先の見通しが出来なかつたものと思う現段階でこのふんぎりが出来ず後に残つた連中は国民を裏切つて、時の権力にコビる人達に過ぎず恐らく時と共に崩れゆく人達である、吾々は必ず近き将来に彼らこそ真の政治家であつたと国民に判つて頂ける秋が来ることを信じて居る。権力を利用して非を覆いかくしても大臣の更迭を女中一人を雇うより簡単に国民の代表の首のスゲ替えをやつてのける軽々しいワンマン政治は当然排撃されるべきで、政治的にも急速な成長を見ている国民自身が裁えてくれると思う。真の民主政治は一人の我ままなりと許せない、解散権をたてに独裁政治が強制されるならば、国民の福利はもちろん日本の将来は誠に憂うべきである

(写真は高木松吉氏)

シイタケ栽培講習

県林政課では、二十七日午前十時から平市役所会議室で椎茸栽培、乾燥、選別、販売、技術講習会を開くこれは栽培技術の向上と販売の合理化を図るためわ行われるものでは、講師に森産業株式会社々長森花作氏顧問荒川真文氏が当り次の各項に亘つて研究される

▼世界の椎茸事情について
▲椎茸の需給と今后の見通しについて
▼椎茸の市況
▼椎茸採取、乾燥、選別、貯蔵、集荷、販売方法について
▼椎茸栽培法

貧困児童へ 学童服贈る

貧困家庭の新入学児童におくる学童服が二十四日石城福祉事務所に到着した、これは三月から四月にかけて生活保護法を適用されている家庭の入学児童に贈るもの、服は二百五十三着が到着したので一両日中に各町村に配布する、割当は次の通り

▽泉、渡辺各一着▽植田八着▽山田九着▽錦十四着▽勿来十四着▽上遠野十着▽入遠野六着▽川部四着▽田人二着▽夏井三着▽高久五着▽豊間五着▽江名二着▽鹿島二着▽小名浜二四着▽磐崎九着▽湯本二五着▽内郷二六着▽好間三一着▽赤井六着▽永戸、箕輪三着▽沢渡、三阪三着▽草野一着▽大浦三着▽四倉五着▽大野五着▽上下小川三着▽川前四着

赤ちゃん石城代表 男女共好間村から第一位

優良赤ちゃんを決める第五回赤ちゃんコンクール平保健所地区予選は、二十三日午後一時から同所々長室で開かれ、書類審査の結果次の男女幼児各十名が選ばれ近く福島で行われる県大会に出場する、なお審査の結果によると幼児の体重、身長、胸囲を含めた成育状況はいちじるしい向上をみせ、時に好間村では男女とも一位をしめた

▼男幼児①好間村大字愛谷塩谷一男②内郷町大字宮沢斎藤紳一③平才槌小路小野秀明④小名浜小野政明⑤平坂本集一郎⑥豊間相沢輝夫⑦湯本宇川徹雄⑧内郷人見常男⑨江名日出元延⑩平川越治▼女幼児①好間村大字上畑本郷サチ子②赤井村字目渡船生悦子③四倉町大字、新町川本栄実④平、青木喜久子⑤平、四家マツ子⑥小川、黒沢明美⑦湯本箱崎三千子⑧平、栗城弘子⑨内郷、松崎直子⑩平、金沢登世子

釜屋のボイラーを盗んだ青年

平市署では、二十三日平市古鍛冶町三二大工中川一郎(三五)同才槌小路一大工鈴木一三(二四)の両名を窃盗容疑で逮捕した、鈴木は去る十二日午後六時ごろ中川と共謀して市内田町元商業学校脇より平市長諸橋久太郎氏保管のボイラー(鉄製四十五貫)時価三千円相当を、十三日には同じく鉄製煙突二本時価八百円相当を盗んだ疑いによるもの

植田は二十七日

第五回赤ちゃんコンクール植田保健所地区予選は二十七日午後一時から同所会議室で開かれる

居眠り運転 内郷で転落

二十九日午前十時三十分ころ内郷町綴地内国道上を疾走中の常磐交通ハイヤー運転手草野義明(三三)はハンドルを切そこねて、二米の道路下に転落、前部フエンダー、サイドガラスなど五千円相当を破損した、幸い運転手は無事、原因は居ねむり運転

蔭の声 (投稿歓迎)

町民税に答う

常磐労組は組合員の収得を幾等かでも増したいとの考えから今年も税率の引下げ運動を行つている所が十五日付の本欄に於て「内郷の市民税」の見出しで反動政府の重税に生活を脅かされる、一労働者の訴として当組合より関係当局並に関係者(三ケ町村会々議員)に出した税金引下げ要請書の内容に触れられて居るが、当労組の考え幹部の考えは投稿者が疑う様な税率の引上げにあるのではないもちろん要請書の内容は「前年度の税率より下廻らぬ様に」との文体で、文面からは「税金を上げてくれ」という解釈しか生れぬ事は指摘通りだが、これは書記長より廻された原稿を私がプリントする際に「昨年の税率を絶対に上廻らざる線で」とあつたのを「下廻らざる線で」と書き違えたものであつて、この点については即刻前記要請先に訂正文を発送してその誤りを改めると共に重ねて協力要請を行つているにもかかわらず事務上の手違いに依る一書面の内容のみを取上げて組合幹部に対する不信をつかれて居るが、組合員の利益を図る組合幹部が税金問題で如何なる要請をするかは常識的にも判断される所であつて私のミスに依りあの様な追求文を出される事は、日夜税率引下げに奔走している幹部並に組合選出議員の労に報いないばかりか、組合員大衆に無用の混乱を生ぜしめる結果になつては申訳ないと考え、ここにおわびと共に釈明致します(常磐労組本部書記)

味自慢 御献立

特製
支那そば 三〇
五目そば 八〇
ヤキメシ 五〇
五目ヤキメシ 一〇〇
カレーライス 五〇
肉丼 五〇
玉子丼 六〇
天丼 六〇
親子丼 七〇
開化丼 七〇
カツ丼 八〇
上カツ丼 一〇〇
中華丼 一〇〇

安くて味よく早いが特長
富士食堂 電 五六一 六七七

品が良くて売れる塵紙
『丹頂鶴』
業者の皆様へ贈る初春の大特売
このたび弊社が業者各位の御厚情にむくゆる一助と致しまして左記により温泉御招待付の大特売を催すことになりました業者各位の御後援をお願い申上げます
記
一、「丹頂鶴」チリ紙二四シメ入五俵お買上げの方御一名様宛ご招待
一、期日 三月末日まで (但し期間中受注。発送、代金決済の分に限る)
一、御招待日 四月下旬
一、御招待温泉 飯坂温泉
丹頂鶴本舗 東京製紙株式会社 岩手県水沢町
なお左記各店にてお取扱い代行しておりますが故至急御注文下さる様お願い申上げます
袋屋本店 平市五丁目電五一六
仙台屋商店 平市長橋町電五四八
松崎商店 平市新川町電一七二
山百商店 平市南町 電九四二

内科 産婦人科 性病科 前田清美
外科(胃腸科) 整形外科 レントゲン科 前田春雄
◎病室完備
災害保険指定診療所 前田医院
石城郡植田町本町六三 電話植田一二四番

カメラと材料は…
飯田カメラ店 平市二丁目電一三六五

水たき 割烹 さなだ
平市桜小路 電四三六

萬年筆ならパイロット
パイロットならマルトモ文具部
なぜでしょう
①イルジユームが純良だから容易にへらない
②軸の乾燥が本格だから絶対に狂わない
③マルトモにはいつもパイロットの全種類が陳列してありますから
★只今福引景品付大売出し中★

傳統と技術とサービスの店
おなじみ深い最中のマスコット
一口最中
三色の色調と三色の風味
三色最中
平市銀座街 電二〇六
御菓子司 松月堂

産院新設 産室完備
入院随意附添不要
永らく御不自由を御掛致しました何卒御利用下さい
草野助産所
助産婦 草野ナツ
平市大町(配電前) 電六七五

受入態勢準備成る
住宅や家財道具など

帰還者の

舞鶴に入港した帰国第一船興安丸の上陸は二十三日午後零時から開始された、帰国者は四日間程舞鶴の帰国寮に検疫や入国手続を受ける予、石城関係者は二十八日ごろ、東京駅発二十二時でなつかしの郷里に帰つて来るが石城地方事務所、平市役所を始め関係者はこれら引揚者の受入れ準備に大童だが関係官庁に受入れ態勢を打診してみた

―石城地方事務所―常磐沿線の各市町村に呼びかけ勿来駅と平駅の二ケ所で勿来以北に帰る帰国者にお茶などを接待、管内帰国者には衣料品をはじめ、世帯持には炊事道具などを無料配布する、住宅は帰国住宅として管内に二十ケ所割当られすでに着工、五月までには完工する見込なのでそれまで各自宅で我慢してもらう

―平福祉事務所並に市役所―第一船で帰国して来る平市称宣町二階堂美吉さんの父健蔵さん

帰還者の氏名

留守家族の顔いを乗せた中共帰国船興安丸は、二十三日早朝、舞鶴に入港高砂丸、白山丸、白龍丸も二、三日のうちに舞鶴港に入港するがその后平、石城関係の帰国者は次の通り

◇興安丸斎藤一（川辺村）松川治一（小名浜町）

◇高砂丸高田初男、板川幼平（平市下平窪）鈴木忠雄、根岡タカシ、同ナツエ、同ヒロシ（渡辺村）国井シモ（上小川村）

◇白山丸小泉雄蔵（平市南町）小泉辰雄、同福市、同殿一、（四倉町）佐藤俊次（南町）

れで十二名となつた

任命保護司は、綴渡辺三平、御

児童保護司
内郷に三名増員

社会環境が悪く犯罪件数の最も多い内郷町の犯罪者の補導、更正、保護を行うため、保護司協議会を設置して対策に乗り出しているが更に強化を図るのに十九日福島保護観察所から次の三名に法務大臣の委嘱状が伝達され、保護司はこ

看板屋さん
早くも選挙気分

選挙は地バン、看バン、カバンという。この三つが揃わねば当選出来ないといわれている

◇

今年の地バンは皆んな割れてしまつて、相馬の太田者がひとり地バンを占めて有利

◇

カバンとすると皆んな同じで何処が一番軍いか判らない。一番少いのは共産党だろうということだけは判る

◇

雪入れの時のカンバン屋さんは、その昔ならいざ知らず選挙法改正となつてからはさつぱり、けれどもきようこのごろの看板屋さんは早くも選挙気分を出している

（忙しい看板屋さん風景）

永戸地方で猪狩り

三坂、永戸村番内では最近猪が附近に出没して農作物を荒し廻るので、いのしし狩りの許可方を申請していたがこのほど許可されたので、猟友会石城支部沢渡分会と同永戸分会が中心となつて十九日から十日間に亘る「猪狩り」を実施している現在までのところ猪は発見されて居ないが、附近から発見される足跡などから見ると相当大物が五、六匹は居るものと見られ、その成果が期待されている

永井氏一中へ寄附

内郷町綴字一ノ坪呉服商、同町商工会議所副会頭永井茂次郎氏妻ワカナさん(六二)は、十七日胃かいようで逝去したが、同人の遺志により十九日一中校へ五千円を寄贈したので役場では感謝状を贈つた

富岡町会

富岡町廿八年度予算町会は、二十日午前九時から開会、新年度予算額二千三百万円、うち教育費の四

内郷BS隊行事

内郷ボーイスカウト第六隊（隊長鈴木健一）の年間行事が次の通り決定した、▼隊活動行事（四月）年少幹部班編成、精神講話（五月）応用結索、社会科の研究、スケッチハイキング、（六月）服装衛生点検、全員健康診断、町内清掃奉仕、（七月）キャンプ、（十月）近隣地図の作成、非常呼集計画、（十一月）防災避難訓練、（十二月）手の合図訓練、年末交通整理、（一月）作品展示会、正月親子会、（二月）隊の組成記念祭、旧正月交通整理

内郷模擬町會延期

社告

本社内郷支社開設二周年を記念し、且下申催中の内郷町模擬町会選挙は、近く総選挙も行われ、この運動と混同される恐れもあるため、一時延期することに決定しました。廿日投票を限りに一時投票を中止し、改めて近く発表致します。右御りよう願のほど関係者各位に御願い申上げると共に、現在までの御協力を感謝します

三月廿日

常磐毎日新聞社

小川地内の車道完成

石城地方事務所林務課では去る一日から四百廿六万円の予算で石城郡上、下小川組合村地内に車道を建設中だつたが二十日完成した

市内にも赤痢

平保健所では二十二日平市、内郷町、好間村の集団検便を実施した結果平市をはじめ赤痢保菌者十二名を発見、各町村隔離病舎に隔離した、保菌者次の通り

◇平市旧城跡岩淵リヨ、六人町鈴木興人、彌宜町佐藤カネ、ミヨ子、八幡小路柴崎ヨシミ、◇好間村古河炭砿住宅石井陽子、敏江、大田由江、管生、柴崎ヨシ子、◇内郷町増山テル

伝染病発生地区だけに去る十七日から二十日間にわたつて毎日午前九時から平保健所係員が出張して区民全員の検便を実施している

◆南区、十七日から二十一日まで御殿診療所

◆東区、二十三日から二十八日まで御殿診療所

◆立野区、三十一日から四月四日まで、御殿診療所

◆西区、四月六日から十一日まで内郷病院

内郷鉱で予防対策

常磐炭砿内郷鉱では南区、北区、立野区、西区の四ケ所が二十八年度環境衛生モデル地区と指定され

泉で料理講習

泉村役場では、二十五日午前十時から公民館で植田地区農業改良指導所主任技師早坂師、石城地方事務所改良課鈴木みず技師が講師に当り水稲栽培、生活改善について講習会を開き、午后一時よりは滝尻保育所で婦人会、青年会等参集料理講習会を引続き行う

鉱山保安協談会

砿山保安規則説明会は、三十日午前十時から砿山保安監督部管内鉱山業者を集めて東部石炭協会々議室で開かれる、これは砿山保安規則一部が改正されたため行うもの

道路の真中に
藩主の井戸上遠野村

保存しているもの

今回道路改修に当つてもこの井戸のみはどうすることも出来ず、依然として、道路の真中にポツンと井戸のみが存在している

（写真はその井戸）

天然記念物なので、県道の真中に古井戸を置いたまま県道改修工事が完了したという妙なところがある。これは上遠野村地内の事件でこの古井戸は

その昔藩主が、当地を通過する際、飲用水に欠乏しているのを見て、堀らしめたという由緒あるもので、享保十三年から約二百十三年間、コンコンと清水がわき、その水質のよいのに、村民は神水と称して、この井戸を

求む

文撰工　但し経験者

加納活版所

平市紺屋町　電四〇九

昨年より品質の良い
スポーツ用品

本年も大塚へ

★野球、庭球、競技、球技用具

☆卓球、バトミントン、ソフトボール類

なんでも豊富に揃いましたどこよりも安値にお願い致します

平駅前

指定図

チケツ御利用下さい

大塚へ

電七十七

問……この霜降牛肉でこの価額では安い？
答……本場より活牛で移入して直売するからね？

牛豚肉問屋

合名会社　緑屋

東京精製ハムとソーセージ

本店　一丁目　電五三九番

支店　中央通　電七九四番

常磐炭礦の石炭

石炭は信用のある有名品がお徳です

火力の強いカラの少ない石炭

電37番237番へ

常磐炭砿販売会社

平市田町

コロニアラジオ

特約店　日東商会

募集

一、本科（一ケ年）
一、研究科（一ケ年）
一、栄養科（六ケ月）
一、夜間速成科（六ケ月）

入学月日　四月五日（目下願書受付中）

資格：本業生は東京服装学院の卒業資格が得られる
設備：明るい教室で自由教材実習出来るよう整えている
特徴：紳士服の指導女性必修の栄養指導

林高等服装女学院

院長　林カネ子

平市七丁目通り

干菓子専問店
の大奉仕特価販売

◇甘納豆　百匁五拾円
◇カリント〃四拾五円
◇玉子パン〃五拾円
◇芋せんべい〃五拾円
◇おこし〃五拾五円
◇助物ヨーチ〃五拾五円
◇チソパン〃六拾円
◇ジヤムサンド〃六十五円
◇バタピー〃八拾五円

多少に拘らず配達致します

マルイシ

材木町角

電話四五四番

大谷石

五丁目電六六　井上

春の装飾

飾付さくら　桜フレンチ
ボンボリ　提灯

其他造花類豊富に取揃つて有ります多少に拘らず御電話次第見本御持参致します

平市一丁目

森下商店

電六〇二

やんがら

特産品　珍味　名物

平市田町

電六九一番

これはこれは

と可愛がつて頂ける皆様の小型タクシーは

株式会社　平和タクシー

電話平一九一番

「旧名菊地タクシー」

又新車が入りました